

令和7年度森林吸収源インベントリ情報整備事業 全体説明会

開催日時：2024年5月9日（金）13:30～14:15

方法：ウェブ会議システム（Microsoft Teams）

参加者（森林総研）：今矢・橋本（徹）・山田・川西・相澤・野口・酒井（寿）・阪田・釣田・橋本（昌）・鳥山・執行・真中〔立地環境研究領域〕、志知・梅村・今村〔北海道支所〕、小林・岡本・渡壁〔関西支所〕、細川〔四国支所〕、酒井（佳）〔九州支所〕

参加者（受託者）：川尻・菊池・澁谷〔（株）セ・プラン〕、重松〔（株）構研エンジニアリング〕、南〔（株）環境テクニカルサービス〕、成田〔個人事業主〕、藏重・鷺田・川村・菊池・小長根・千葉・倉・高野・山本・太田・櫻井・佐藤〔（株）宮城環境保全研究所〕、大輪・多田・丹羽・西村〔（株）GTフォレストサービス〕、渡辺・北井・長田・高尾・石井〔（株）一成〕、中園・永野・岸岡・中島・江崎〔（株）九州自然環境研究所〕、牧野・鴨田・久保・藤田〔クリタ分析センター（株）〕

参加者（林野庁森林整備部森林利用課）：菅原・矢野

スケジュール

13:30 開会

13:35 講義

- I 令和7年度実施計画（今矢）
- II 事業実施に関する準備と実行（橋本）
- III 調査方法の注意点（橋本）
- IV 野帳様式と入力フォームの注意点（川西）
- V 試料調整と分析（山田）
- VI データの品質管理と成果の提出（橋本）

14:00 全体の質疑応答

14:15 閉会

概要

本年度の事業内容の説明会は、ウェブ会議システム（Microsoft Teams）を使用した。試料収集分析業務に関わる業者を対象に、今年度の調査実施にあたっての注意点を中心に簡潔に説明した。

開会に際して林野庁森林利用課の菅原調査分析係長に挨拶をいただいた後、議題に沿って概要と実施計画、調査の準備と実行、野外調査、データ入力、試料調整・分析、データの品質管理と提出について、昨年度の問題点を踏まえて重点的な注意事項を中心に解説した。質疑応答では、本提出の紙面媒体で予備写真を提出しても構わないか質問があった。本提出の紙面媒体では予備写真は不要だが提出しても構わないと回答したが、正確には不要なのは「その他の写真」だった。受託者には後日にメールで、成果提出の手引き 2025

の p7 の表 2 の下の方に「その他の写真」と「予備写真」とある。その他の写真は写真様式作成システムで弾かれるが、「予備写真」は報告用シートを作成できる。根株の角度を変えた写真や、土壌断面のフラッシュありで撮った写真は参考になるので、予備写真がもしあれば一緒に提出してほしい旨を伝えた。

第四期も 5 年目となり、業者は調査に習熟していると思われるが、調査開始前に要注意点を確認することは調査の精度維持に重要と考えられる。